

第 67 回関東・甲信越支部例会

日 時：平成 22 年 5 月 29 日(土) 13:00～

場 所：神奈川県総合医療会館 7 階大講堂

例会長：宮地 勇人(東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学)

内容：総合テーマ「情報型から知識集約型への検査サービスの転換」

シンポジウム 1：検査の領域間連携と知識集約型サービス：検体検査編

1. 血液総合診断による造血器腫瘍の新 WHO 分類報告

東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学 松下 弘 道

2. 調理従事者の糞便検査における細菌検査と遺伝子検査 (仮題)

北里大学病院臨床検査部 二本柳 伸

シンポジウム 2：検査の領域間連携と知識集約型サービス：生理検査編

1. 睡眠時無呼吸症候群における生理機能検査間の連携

聖マリアンナ医科大学循環器内科 長 田 尚 彦

2. 動脈硬化指標と生理検査 (仮題)

北里大学医学部臨床検査診断学 狩 野 有 作

3. 超音波検査による悪性リンパ腫の鑑別

東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学 浅 井 さとみ

教育講演 1

Quality Indicator と臨床検査 (仮題)

聖路加国際病院 医療情報センター副センター長 嶋 田 元

教育講演 2

ゲノム多様性と検査データの個人間差：検査の基準値のパラダイムシフト (仮題)

スタージェン情報解析研究所 所長 鎌 谷 直 之

特別講演

身体はゲノムの単なる乗り物か？

東海大学医学部基礎医学系分子生命科学 教授 猪 子 英 俊